



2020年4月21日

各位

会社名 株式会社 クレハ
 代表者名 代表取締役社長 小林 豊
 (コード: 4023、東証第1部)
 問合せ先 広報・IR部長 鶴谷 一成
 (TEL 03-3249-4651)

構造改革費用計上および2020年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年3月期第4四半期において、構造改革費用を計上することを本日決定しました。また、これに伴い、2019年11月11日に公表いたしました2020年3月期連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)を修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 構造改革費用の計上について

当社のPGA(ポリグリコール酸)樹脂加工品事業(以下PGA事業)は、シェールオイル・ガス掘削用フラックプラグ市場において、PGA樹脂製フラックプラグ及び素形材を販売していますが、顧客要求が厳しくなっていることや競合品との価格競争激化、及び原油価格の下落などの市場環境の変化により、今後の販売拡大の遅れと収益性の低下が懸念されています。

今般、このような状況を打開すべく、PGA樹脂製フラックプラグをコア製品と位置づけつつ、石油・ガス開発分野に向けたソリューション提供型の事業への発展を目指し、非PGA系分解性フラックプラグも開発・販売することとしました。

この事業戦略の変更を受け、当該事業に係る事業資産の評価を見直した結果、約106億円の構造改革費用を計上する予定です。

2. 連結業績予想の修正について

(1) 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	144,000	28,500	28,500	22,000	1,110 68
今回修正予想 (B)	142,000	18,000	18,000	14,500	732 03
増減額 (B-A)	△2,000	△10,500	△10,500	△7,500	
増減率 (%)	△1.4	△36.8	△36.8	△34.1	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	148,265	17,172	17,435	13,933	679 55

(2) 修正の理由

売上収益が前回予想を若干下回る見込みであることに加え、「1. 構造改革費用の計上について」に記載のとおり、PGA事業に関わる構造改革費用を計上した結果、営業利益、税引前利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益が前回発表予想を下回る見込みとなったことから、連結業績予想を修正することといたしました。なお、新型コロナウイルス感染症の流行による当期の連結業績予想への影響は軽微です。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上